

2024 年度春学期 全学共通科目 総合系科目 多彩な学び 2 単位 2024 年 8~9 月派遣 海外ワークエクスペリエンス 2(個人・実践編) 募集要項

科目担当者：高井明子先生（グローバル教育センター 特任准教授）

※旧科目名：「海外インターンシップ 2」と同一科目（2024 年度より科目名変更）

海外ワークエクスペリエンスは、海外における就業体験および生活を通して、企業を知り、社会の仕組みを理解し、働くイメージを持つことを目的としたプログラムです。同時に、異文化適応力、コミュニケーション能力、外国語運用能力、主体性、責任感、柔軟性、発信力など国際的にも活躍できるグローバル人材としての能力を総合的に高めることも目的としています。

★募集サイト〈資料確認・申込はこちらから〉

https://spirit.rikkyo.ac.jp/ghrd/internship/SitePages/intern2_index.aspx

1. 概要

【形式】 個人渡航型。大学が連携する海外拠点企業における就業経験

【対象】 全学部生 1~4 年次生（在学 8 学期目以降の学生は履修登録不可）

【人数】 各企業若干名

【条件】 各企業の定める募集条件に合致する者、派遣国の入国条件を満たすことができる者

【時期・期間】 2024 年 8~9 月のうち企業指定の 2~4 週間程度（受入企業ごとに指定）

【実習内容】 各企業の定めによる（実習内容書参照）

【渡航各種準備】 自己手配（航空券・査証・宿泊先・保険加入等。企業より滞在先が推奨される場合あり）

【費用】 ・本プログラム参加のために要するすべての費用は原則参加者の自己負担。

・航空券代、宿泊費、食事代等生活費、保険料金、査証取得費、ワクチン接種、他。一部、実習内容書記載のとおり企業別のプログラム参加費を要する派遣先あり。

・派遣国や滞在期間、利用航空便や宿泊施設等により金額は異なる。実習内容書記載のとおり、一部経費を企業が負担くださる派遣先もあり（自己負担額参考：15 万円程度~80 万円台程度を想定。物価変動・為替レート・渡航日・予約時期に大きく影響を受ける。過年度派遣者の「情報提供書」も参照。）

【給与】 なし

【誓約書】 大学宛・企業宛の誓約書提出の必要あり

【事前研修・事後研修】

事前研修：2024 年 7 月 3 日(水) 17:15~ 2 時間程度 @オンライン

事後研修：2024 年 9 月 28 日(土) 14:00~ 3 時間程度 @池袋キャンパス

※参加必須。欠席者は単位付与の対象者とみなさない。事前研修については、授業のため参加できない場合のみ対応方法について応相談。

2. 受入先・実習について

- ・ 立教独自の連携企業におけるワークエクスペリエンス（本学校友等の関係企業、本学の独自開拓企業 等）
- ・ 派遣予定国/地域（予定）：イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、マレーシア、ベトナム、香港、台湾
- ・ 派遣企業業界（例）：製造販売、食品、小売、観光、デジタルサービス、IT、教育、人材、コンサルタント 等
- ・ 受入企業名、業務内容、諸条件等の詳細については、各「実習内容書」を参照のこと
※実習内容書:上記の「募集サイト」に掲載
- ・ 渡航前、渡航中、渡航後に各種報告やレポート提出を求める

3. 履修登録・参加条件

※ 各自履修要項を必ず確認し、不明点や疑問点については必ず申し込み前に教務事務センターに確認すること。

(1) 単位数・単位算入先

【科目展開区分】全学共通科目 総合系科目 多彩な学び

【科目名】 「海外ワークエクスぺリエンス 2」

※2023 年度まで開講の「海外インターンシップ 2」から科目名変更、同一科目

【対象学年】 全学部生 1～4 年次生（※在学 8 学期目以降の学生は履修登録不可）

【単位数】 2 単位

【開講学期】 2024 年度春学期（期間外）科目

【重複履修】 重複履修をした場合、その修得単位は随意科目として扱う（卒業要件単位に含まれない）。旧科目名「海外インターンシップ 2」科目の単位を修得済みの者が重複履修をした場合にもその修得単位は随意科目として扱う。

(2) 履修登録・履修登録上限

参加確定後、大学が履修登録を行う。登録後自身で履修登録状況画面を確認のこと。

本科目は全学共通科目総合系科目の年間履修登録上限（12 単位）に算入される。

例 1)

総合系科目の春学期における履修登録上限（6 単位）をすでに履修している場合でも、年間履修上限単位（12 単位）に達していなければ本科目の選考合格ののち履修登録可能。

例 2)

総合系科目の春学期における履修登録上限（6 単位）をすでに履修している場合を含め、総合系科目の年間履修上限単位（12 単位）および各学部の定める年間の履修登録上限に達していない場合はその範囲内で本科目を履修することができる。

※ 選考の結果合格した場合でも、履修登録上限のルールを超えて履修登録ならびに単位の修得をすることはできない。本科目の履修登録時期は、通常の履修登録時期より遅いため、申込をする前に自身でよく確認し履修計画を立てること。

※ 履修に関して不明な点は、申請前に教務事務センターへ事前に確認すること

(3) 参加条件

- ・ 2024 年度春学期に在学していること（当該学期を休学している者は申請・参加不可）
- ・ 実習時に日本からの出国／日本への帰国が可能な者
- ・ 各企業の提示する条件に合致すること
- ・ 派遣国／地域の示す入国条件を満たすことができる者
- ・ 事前研修／事後研修を含むすべての日程に参加できる者
- ・ 登録済の別の春学期他科目（集中科目等）や春学期期間外科目と実施日時が重複する場合履修登録不可。
- ・ 下記(1)～(3)に該当する学生についても参加申込を認め、選考により合格した場合はプログラムに参加することができる。申込前に下記注意事項を確認のこと。

(1) 在学 8 学期目以降の学生

ただし、履修登録および単位修得をすることはできない。

(2) 履修登録上限の超過により履修登録を希望しない者

履修登録上限を超過してしまうため本科目の履修登録を希望しない場合、履修登録せずプログラム参加申込をすることを認める。単位は修得できない。

(3) 博士課程前期課程 1 年次生

参加が認められた場合には履修登録を行うが、参加者の選出に当たっては学部生の参加を優先する。なお、

修得単位は修了要件単位には算入されない。

※(1)~(3)いずれにおいても、プログラム参加に当たり履修登録の上参加する学部学生と同様、現地実習参加のみならず事前研修、帰国報告会、課題提出、その他関係各所の諸指示に従うことを必須とする。

※各学部等で設置する科目で自主参加型の活動に対し単位を付与する科目に対し、本科目における活動をもとにこれに申請することは許可しない。

(4) 成績

- ・成績評価:「合格」/「不合格」。成績評価方法/割合:[シラバス参照](#)。
- ・事前研修・現地研修・事後研修すべてに参加し、すべての提出物の提出を完了した者に対し成績の評価を行う。なお、学校感染症等への罹患により現地研修に参加できない場合も含め、採点は成績・評価方法基準に従い厳正に行う。
- ・実習時期の都合上、成績発表は通常より遅い10月の予定（秋学期科目履修登録後）。

(5) 履修に関する注意事項

- ・参加申込前に2024年度の[R-Guide](#)、[シラバス](#)等の記載事項をすべて確認すること。
- ・履修中止不可
- ・追試験期間と実習参加期間が重複し、追試験を受験できない可能性も想定されるが、本科目の実習への参加を理由に既定の追試験日程を変更することはできない。履修要項を確認した上で必要に応じて教務事務センターに確認のこと。

4. 実習参加に際する留意事項

(渡航準備)

- ・選考合格後、派遣に際し必要な準備事項は自身で調べ、準備に取り組むこと。また、関係各所の諸指示に従うこと。
- ・往復の航空券は、実習期間前、期間後それぞれ2日程度以内に現地着/発で手配すること(安全管理上、原則としてプログラム実施期間に加えて前後2日間程度のみ滞在可とする。終了後も速やかに帰国すること)。
- ・衛生環境等につき各自調査の上、必要に応じワクチン接種等の対応を行うこと。

(病気・怪我)

- ・学校感染症等への罹患等により、実習に参加できないリスク、現地で罹患し帰国遅延となるリスク等があることを理解すること
- ・怪我や病気等やむを得ない事情によって現地滞在を延長し追加的費用が発生した場合、かかる費用(滞在費、航空券再手配等)は各自責任のもと支払を行う。海外旅行保険による補償については各自直接立教ほけんプラザもしくは保険会社に確認すること。

(中止/キャンセル)

- ・選考を伴うプログラムであるため、原則参加辞退は認めない。
- ・選考合格後でも海外渡航状況の急激な変化等外的な要因によりやむを得ずプログラム中止となる可能性がある。
- ・選考合格後でも、渡航に必要な出入国条件を満たせなかったり、査証を取得できなかったりした場合は、海外実習に参加することはできない。
- ・やむを得ず個人都合によりキャンセルとする場合、かかるキャンセル費用は自己負担とする。

5. 査証

- ・必要な査証や書類について調査の上、グローバル教育センターの指示に従い各自手配すること。
- ・国籍や個人の渡航履歴等によってプログラム参加に必要な査証を取得できない可能性がある。必要な査証を取得できなかった場合、選考合格者でもプログラムに参加できない。日本国籍以外の国籍保有者は、取得が必要な

査証の種類等状況が異なる場合があるので応募前に各自下調べの上要相談。

- 査証等取得費参考：
オーストラリア(ワーキングホリデービザ) 5万円程度、ニュージーランド(NZeTA) 5000円程度、シンガポール(ワークホリデーパス) 2万円程度、香港(ワーキングホリデービザ) 原則申請費なし、ベトナム(ビジネスビザ) 1万円程度。以上は2024年4月時点の情報であり、今後変更可能性もあり。

6. 保険・危機管理

- 渡航に際しては、グローバル教育センター指定の海外旅行保険・賠償責任保険への加入が必須。
- 補償内容は各自当該資料を確認すること。

7. 奨学金

当該プログラムは下記の奨学金の対象プログラムである。

注)それぞれの奨学金にて規定の併給制限に注意。1と2の併給は不可。

①立教大学の制度(窓口:学生部学生課)

- a:「立教大学グローバル奨学金」・b:「立教大学校友会成績優秀者 留学支援奨学金」
- ・aは家計基準、bは成績条件あり。bは2~4年対象。
- ・6月の指定期間に申し込むこと。詳細は[学生部 学部学生対象の奨学金 HP](#)を参照

②日本学生支援機構(JASSO)の制度(窓口:グローバル教育センター)

- 「海外留学支援制度(協定派遣)」(「海外ワークエクスぺリエンス2」履修者向け)
- ・当該奨学金は、「海外ワークエクスぺリエンス2」に履修登録の上派遣者となる学生のみが対象(履修登録せず参加する学生は対象とならない)。
- ・詳細は、募集サイト掲載の当該奨学金の募集要項を確認すること。渡航支援金制度あり。
- ・成績条件、家計条件による選考あり。
- ・6月の指定期間に申し込むこと。詳細は[募集サイトの当該奨学金ページ](#)を参照

8. 応募方法

- 申込方法:以下の応募フォームに必要事項を記入および添付して提出すること。
応募フォーム URL: <https://forms.gle/f8UceqiKNLpVB7da6> *専用募集サイトにもリンク掲載あり
- 申込期間:2024年4月 募集情報公開日 ~ **5月8日(水)17:00 [締切厳守]**
※パソコンの不具合等いかなる事由も遅延を認める理由とはならないので、時間に余裕を持って申し込むこと。
- 必要書類は1ページ目に記載の「募集サイト」からダウンロードのこと。
- 応募手続きを開始する前に、本募集要項、実習内容書等必要書類を必ず確認すること。
- 志望先企業は第三希望まで意志表示可能(第二希望以下を志望しないことも可)。
- 申込みの際、以下の書類を提出すること。※事前準備推奨

(1) 大学宛誓約書 [募集サイトより指定の様式をダウンロードすること]

※本人および保証人それぞれの自署が必要。提出はPDF形式推奨。PDF変換が難しい場合のみ写真等のデータ形式可。内容を十分に理解した上で署名すること。

(2) 成績参照画面のPDF

※2024年度春学期の履修登録結果までが反映された最新版。最終ページまで。
※成績参照画面の印刷用ページからPDF化を選択することでPDFを作成できます

(3) 外国語スコア証明書の写し

※本学で受験したプレイスメントテスト含む TOEIC IP テストも可。志望企業の条件にスコアが明記されている場合は提出必須。

・応募フォームには基本事項入力や志望先企業、面接可能時間の選択等に加え文章での回答が必要な以下の質問も含まれる。

- (A) 海外滞在／活動経験・国際交流経験(国名、年月、期間、経験内容、学んだこと)※オンライン経験含む
 (B) インターンシップ・ボランティア経験(海外・国内問わず。企業/団体名、年月、期間、場所、学んだこと)
 (C) 主なアルバイト経験(業務内容、年月、期間、場所、学んだこと)
 (D) ICT スキル
 (E) 本科目への参加を希望する理由、参加目的(300字以上、500字以内)
 (F) 選択した企業を希望する理由(300字以上、500字以内)
 ※企業毎に理由が異なる場合は、企業ごとに記載すること
 (G) あなたのこれまでの経験を踏まえ、本実習においてあなたが受入先企業に貢献できると考えること(具体的に。300字以上、500字以内)
 (H) 実習参加にあたって、具体的な目標3つ(それぞれ1~2文で簡潔にまとめること)

9. 選考方法

以下の手順で選考を行う。

- ①大学による選考：書類選考およびオンライン面接選考。書類選考合格者のみオンライン面接選考を行う
- ②企業による選考：大学による面接選考に合格した者のみ企業による選考に進む。企業が求める場合、企業によるオンライン面接選考を行う

◆選考基準◆

書類選考および面接選考によって、参加意欲/態度・外国語運用能力・企業とのマッチング(個別スキル含む)等を総合的に判断する。

10. スケジュール

2024/4/9	募集説明会@オンライン(後日資料および録画データ配信予定)
4/18 昼休み	過年度参加者との座談会 @池袋キャンパスグローバルラウンジ
5/8(水) 17:00	応募締切
~5/16	大学による書類選考、書類選考結果/面接案内通知
5/17~5/20	大学によるオンライン面接選考 *時間帯の詳細は応募フォームで確認のこと
5月中下旬~	企業による選考
~6月中旬	参加者確定・結果通知
6月	履修登録
6月~8月	渡航準備(航空券・宿泊先・査証取得・保険加入・目標設定・企業調査 他)
7/3(水) 17:15~	事前研修 @オンライン(2時間程度)
8月~9月	現地でのワークエクスぺリエンス
9/28(土) 14:00~	事後研修 @池袋キャンパス(3時間程度)

【問合せ】 立教大学 グローバル教育センター(マキムホール[15号館]2階)

[Tel]03-3985-4876

[email]cghrd-intern@rikkyo.ac.jp

[HP] <https://ghrd.rikkyo.ac.jp>

以上